

小学校道德教育研究会・部会報告

立秋とは名ばかり，暑さがつづく毎日ですが，皆様におかれましては，ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。今年の夏は，各地で歴代記録を更新するような猛暑に見舞われて，各学校におかれましては，夏休みの学習会や部活動，水泳学習を制限するなど，対応に追われたことと思います。そんな中，小学校道德教育研究会では，各部会で，“暑く，熱く，厚い”話し合いが繰り広げられていました。今回は，“1学期をふり返り各自が持ち寄った授業実践の交流会の様子”を紹介させていただきます。

【1学期をふり返って（授業交流会）】 参加者 11名

指導書のコピーを片手に
話す先生

自分なりにまとめた資料
を作ってきて熱弁！

板書の写真をみんなで
見ながら意見交流



頭の中に残っている記憶
をたどって話す先生

今後，公開授業をするので・・・アイデアがほしいです。

1年生1学期の道德授業
の仕方について

はじめの予定では・・・1人3分で，質問などを入れても1人5分×11人=55分・・・くらいかと思っていました。しかし，午後5時半から始まった交流会・・・気が付くと，午後8時を過ぎていました。実質2時間程みんなで話を聞き合い，感想を言い合い，質問をし合い，答え合っていました。楽しい時間はあっという間・・・といいますが，まだまだ話し足りない・・・そういった様子でした。まさに，“考え，議論する（語り合う）”交流会でした。

部会後の感想

みなさんの話を聞いて，教師の明確なねらいがその時間の児童の気付きや，まなびにつながることを感じました。

普段，他の学年の板書を見る機会はなかなかなかったです。皆さんの工夫された板書を見ることができてよかったです。

同じ立場で，悩みながら授業に取り組んでいる先生たちが集まっていて，安心して学ぶことができました。

教科書を使った実践についてなど，タイムリーな内容を聞くことができてよかったです。

道德に興味がある方ならば，話は自然と盛り上がります。敷居は全く高くありません。まずは，はじめの一步を，ぜひ一緒に☆

